

# 会 議 録

会 議 の 名 称	平成25年度 新座市子どもの放課後居場所づくり事業 運営委員会（第3回）
開 催 日 時	平成26年3月18日（火） 午前10時から午前11時45分まで
開 催 場 所	新座市民会館2階 第2会議室
出 席 者	金子 廣志 長沼 文彦 前川 美樹 高橋 靖子 須田 邦彦 荒井 マサ子 石原 志穂 土屋 賢治 高野 章 田家 正好 荒井 恵美子 阿保 資江美 小山 忠彦 森田 和憲 清水 幹明 池田 秋義  計16名
事 務 局 職 員	生涯学習スポーツ課 谷口副課長、富樫主査、中森主任、藤田主事、古田土主事
会 議 内 容	1 開会 2 挨拶 3 議事 (1) 事業報告について ア 新座市子どもの放課後居場所づくり事業報告 イ 既存4校の活動報告 ウ アンケートの分析及び今後の課題 (2) 新年度事業計画について ア 新座市子どもの放課後居場所づくり事業計画 イ 新規開設校進捗状況及び予定 ウ 運営委員会今後のスケジュール (3) その他 4 閉会
会 議 資 料	・次第資料 ・平成25年度新座市子どもの放課後居場所づくり事業アンケート実施結果 ・東野ココフレンドだより、石神ココフレンドだより、東北コ

	コフレンドだより、新堀ココフレンドだより
その他の 必要事項	特になし
審議の内容 (審議経過、結論等)	
<p>1 開会 (中森主任)</p> <p>2 挨拶 (金子教育長)</p> <p>3 議事 (説明：富樫主査)</p> <p>(1) 事業報告について</p> <p>ア 新座市子どもの放課後居場所づくり事業報告 (資料P1～P6に基づき説明。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ P1について、下記のとおり修正をお願いする。</li> <li><span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">誤</span> 第1回東野ココフレンド準備委員会</li> <li><span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">正</span> 第1回東野ココフレンド実行委員会</li> <li>・ 日々の参加人数について、10月から活動終了時刻が午後4時30分までとなったことが影響してか減少している。</li> <li>・ 学年があがるにつれて、登録率は減少傾向にある。</li> </ul> <p>イ 既存4校の活動報告 (各ココフレンドコーディネーターから報告。)</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">東北</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10月から2月まで体育館が改修工事のため利用できず、参加人数が減少した。</li> <li>・ 長期休業中はスポーツ推進員によるラケットテニス教室や、スタッフによる折り紙教室を実施した。</li> <li>・ 学年を超えて大縄跳びやドッジボールをやる姿や、高学年が低学年の宿題を見てあげる姿も見られた。</li> <li>・ 参加児童のなかには泣きぐせがぬけない子や多動性の子がいるが、日を追うごとに成長している様子が見られる。また、低学年の児童で、他の児童の活動を妨害する子もおり指導をしている。</li> <li>・ 学期に1回でもスタッフ全員で集まる機会を設けるとよい。</li> </ul> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">新堀</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宿題が早めに終わった児童を、室内でどのように過ごさせるかが課題である。毎日スタッフ同士でココフレンド前にスタッフミーティングを行い、話し合いをしている。</li> <li>・ 全スタッフでのミーティングを今年度は3回程実施した。</li> <li>・ 毎週月曜日に工作教室を開催している。子どもたちの自主的な活動を尊重し、参加については希望制としている。また、クリスマス会などの季節のイベントも開催したが、通常の2～3倍の参加者があった。</li> <li>・ 学童との交流イベントとして、ドッジボール大会を開催した。</li> <li>・ 今年度は夏休み期間中に校舎の大規模改修工事があったため、活動はなかった。</li> </ul> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">東野</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加人数が他の学校と比較して多い。</li> </ul>	

・様々な子どもたちとの関わり合いかたについて、スタッフやコーディネーター間で課題となっている。

**石神**

・インフルエンザによる学級閉鎖があり、参加人数が非常に少ない日があった。

・低学年の懇談会の日には参加者が増加し、途中帰りの児童も多い。

・長期休業中に紙飛行機づくりや和太鼓体験教室、第六中学校の吹奏楽部による演奏会を開催した。

・やんちゃな児童が、たまに参加した児童にいじわるをしてしまうことがあると、次回も参加してくれるか不安になる。

ウ アンケートの分析及び今後の課題

(アンケート実施結果に基づき説明。)

・前回の会議で結果について御報告したが、今回は結果を踏まえ分析したものを報告する。

・今後の課題として、前回の会議で10月から2月までを冬時間とし活動終了時刻を午後4時30分までとしているが、10月上旬は日の入りがまだ遅いため、柔軟に対応したらどうかという御意見を頂いた。参考までに、東京標準の日の入り時間を調べたところ、10月1日は午後5時25分、10月10日で午後5時13分、10月20日で午後5時である。

また、2月1日の日の入り時間は午後5時7分である。

そこで、冬時間を10月15日からとするのはいかがか。皆さんからの御意見を頂戴したい。

**土屋**

賛成である。

**委員長**

きりよく10月20日からとしてはどうか。

⇒異議なし

⇒来年度から冬時間を10月20日からとする。

**土屋**

長期休業中のココフレンドの開始時間は、午前8時30分からとしているが、コーディネーターが学校職員の出勤時間よりも早く学校に入ることには抵抗がある。開始時間を少しでも遅らせることはできないものか。

**長沼**

校長会においても長期休業中の開始時刻について、学校と同じ時間に開始するのではなく、職員がある程度揃ってから開始するのがよいのではないかという意見が出ている。

**委員長**

開始時間を遅らせると、保護者の仕事等により子どもが一人家で留守にする時間が長くなる。30分遅らせるのは難しいだろう。

**田家**

東野ココフレンドでは、今年度は8時30分に来る児童が昨年度より増えた。子どもたちの実態から考えると、遅くしても40分頃がよいのではないか。

**阿保**

石神ココフレンドでは、午前8時30分に来る児童は2、3人である。確かに、教職員より先に学校へ入ることには抵抗がある。

**委員長**

10分程度遅らせることとするか。

**田家**

東野小学校の教職員は午前8時25分からの勤務となっている。午前8時30分には30名程度の児童が来る。各学校の実情に応じて開始時間に幅があってもよいのではないだろうか。

**委員長**

全校で同時刻に開始するのではなく、学校の開始時間より若干遅くココ

フレンドを開始するということでしょうか。

池田 要綱上は時間について規定しているが、運用で幅をもたせることは可能である。

小山 実施時間については、事業実施要綱第5条2項において「事業の実施時間は、授業終了後から原則として午後5時までとする。ただし、長期休業日における実施時間は、午前8時30分から正午までとする。」と規定しているが、3項において、「前2項の規定にかかわらず、実行委員会（第13条に規定する実行委員会をいう。）は、児童の安全性に関するような特別の事情があるときその他学校や地域の実情に応じて必要があると認めるときは、教育委員会及び学校等と調整の上、実施日及び実施時間を変更することができる。」としている。

原則は午前8時30分となっているが、午前8時40分頃までなら各学校の実情に応じて開始時間を設定してよいのではないかと。

須田 決まり事は統一して守ったほうがよいのではないかと。後々何で他の学校と開始時間が違うのかということになる恐れがある。

池田 要綱を変更することは可能である。柔軟に対応することで子どもたちのためになるのであれば開始時間を変更できる。

小山 学校と調整した上で、長期休業中の開始時間を午前8時30分からとする学校と、午前8時40分からとする学校があってもよいのではないかと。

委員長 要綱上は問題ないか。

池田 ない。ただし、数年後になぜ学校ごとに開始時間が異なるのかと問題にならないように、運用を定めて次回会議で提示する。

委員長 その他何か意見はあるか。

田家 「ココフレンドから保護者への連絡方法で、知っているもの」という質問の意図は何なのか。

事務局 昨年ホームページやツイッターを開始した。どの程度保護者に認知されているかを知るために設けたものである。

田家 連絡というのは、緊急連絡ということではないのか。

事務局 緊急時も含めたココフレンドからの全体の情報ということである。

田家 どんなことを行っているのかを知るための手段としては、「ココフレンドからの情報をどこから入手していますか。」というような設問にするべきである。この設問からだ保護者の受け止め方として適切ではない。

高野 ココフレンドでの緊急時の連絡は課題である。検討していただきたい。

池田 緊急時の連絡方法として、既存校では学校の御協力が得られ、平成26年度から公務システムによるメール配信にのせていただけるよう現在調整中である。

## (2) 新年度事業計画について

### ア 新座市子どもの放課後居場所づくり事業計画

(資料P8～P15に基づき説明。)

- ・P8について、下記のとおり修正をお願いする。

誤

5.29 (木)	既存校事業スタート (1年生～6年生)	スタッフルーム 等	・第四小学校
6.3 (火)	既存校事業スタート	スタッフルーム	・野寺小学校

	(1年生～6年生)	等	
<b>正</b>			
5.29 (木)	新規校事業スタート (1年生～6年生)	スタッフルーム 等	・第四小学校
6.3 (火)	新規校事業スタート (1年生～6年生)	スタッフルーム 等	・野寺小学校

・P15について、東野ココフレンド登録児童数合計を231名に修正をお願いします。

**誤**321名⇒**正**231名

・平成26年4月14日(月)に新規校のスタッフを対象とした研修会を予定している。

・野寺小学校は5月31日(土)が運動会のため、四小ココフレンドと開始日が異なる。

#### イ 新規開設校進捗状況及び予定

(資料P16に基づき説明。)

・スタッフの応募状況について、四小ココフレンドは3名、野寺ココフレンドは9名である。各ココフレンドにつき15名程度のスタッフが必要であるため、現在スタッフを募集中である。

#### ウ 運営委員会今後のスケジュール

(資料P16に基づき説明。)

・平成25年度は5月14日に開催したことから、平成26年度も同時期に開催する。開催日等のお知らせは別途通知する。

#### (3) その他

**須田** イベント等の指導者として臨時のスタッフを募集してみてはどうか。

**事務局** スタッフは随時募集中である。

**石原** ココフレンド事業は学童の大規模化解消のための施策を何か考えているのか。

**池田** ココフレンドと学童とで目的や性質が異なるが、学童の大規模化の解消の一助をなす目的もある。現在の運営状況では大規模化を解消することは難しいと考えるが、子どもたちの放課後の居場所をつくるという目的と性質は変えずにやっていきたい。そのなかで大規模化解消の一助となるような施策を今後考えていく必要はある。時間の延長等が考えられるが、今後検証していく必要がある。

**委員長** 時間の延長については、様々な問題をクリアしていく必要がある。来年度は今年度同様に運営していきたい。

#### 4 閉会 (中森主任)